

日時：3月23日（火） 13：30～17：00 参加費無料

対面参加：各会場30名、Web参加：200名（どちらも先着順）

会場：ユマニテクプラザ（四日市）、三重大学イノベーションホール

または、zoomによるオンライン



深紫外線（280nm以下、UV-C）は、人体に有害な薬品等を利用せずに水や空気の殺菌ができることなどから、住環境の他、検査・計測・分析、農業・水産分野での応用も期待されています。昨今のコロナ禍により深紫外LEDは注目され、多くの製品が市場導入されつつあります。

三重大学は、文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」で、深紫外LEDを研究開発するとともに、地域企業の皆様と連携してアプリケーション開発を進めてきました。

本セミナーは、第1部では、大学間連携あるいは三重県との連携を目指した招待講演を、第2部では、三重大学機能強化プロジェクト「深紫外LEDによる殺菌システムの学術基盤構築と地域連携事業の推進」の成果報告を行います。深紫外LED応用に関するニーズや開発に興味をお持ちの企業様、深紫外LEDの製造プロセスに関わる可能性のある企業様との連携を目的に開催します。

### 申し込み方法

締め切り：3月18日(木) 17:00

アドレス：<https://forms.gle/iDpeJtiiV4zz5yan9>



Web申込

新型コロナ対策のため、ご来場による対面参加と、zoomによるオンライン参加の両方で開催します。会場の人数制限等により先着順とさせていただきますが、ご了承をお願いいたします。

※ご登録頂きました個人情報は、当大学からのご案内に使用させて頂く場合がありますが、第三者に提供致しません。

時間	講演者	所属	タイトルなど
<b>第1部</b> 大学間-三重県との連携 ～光で繋がる地域大学～			
13:30 - 13:35	今西 誠之	三重大学 副学長	開会のあいさつ
13:35 - 13:50	西村 訓弘	地域イノベーション学研究科	地方創生の鍵となるイノベーションと連携
13:50 - 14:25	阿山 みよし	<b>基調講演</b> 宇都宮大学 オプティクス教育研究センター	LED照明光 ～人間にとっての光と影～
14:25 - 15:00	南川 丈夫	<b>基調講演</b> 徳島大学 ポストLEDフォトリソグラフィ研究所	深紫外LEDを用いた新型コロナウイルスの不活化
15:00 - 15:15	西野 実	<b>特別講演</b> 三重県農業研究所	三重県公設試の取組み紹介 ～トマト植物工場での深紫外LEDの活用～
15:15 - 15:30		休 憩	
<b>第2部</b> 成果報告「深紫外LEDによる殺菌システムの学術基盤構築と地域連携事業の推進」			
15:30 - 15:45	三宅 秀人	地域イノベーション学研究科	プロジェクトの概要
15:45 - 16:00	橋本 篤・ 末原 憲一郎	生物資源学研究科・ 地域イノベーション学研究科	深紫外LED光源を用いた細菌の殺菌特性
16:00 - 16:15	小泉 晴比古・ 岡村 実奈	地域創生戦略企画室	深紫外LEDの照度シミュレーションと実験による 殺菌効果の検証
16:15 - 16:30	小林 一成	地域イノベーション推進機構	深紫外LEDを応用した画期的な植物育種法の開発
16:30 - 16:45	臧 黎清	地域イノベーション学研究科	モデル動物ゼブラフィッシュを用いた深紫外線LED の機能性開発
16:45 - 17:00	久保 雅敬	工学研究科	深紫外LEDレンズ用有機/無機ハイブリッド材料 の開発

問合せ

株式会社三重ティーエルオー  
担当 織田、辻  
TEL：059-231-9822  
E-mail：[mie-tlo@mie-tlo.co.jp](mailto:mie-tlo@mie-tlo.co.jp)



文部科学省  
地域イノベーション・エコシステム形成プログラム  
「深紫外線で創生される産業連鎖プロジェクトサイト」  
<https://mie-u-eco-sys.jp/>

